

穴の開いたむし歯とどう違う？

徹底解剖！初期むし歯！



むし歯のできはじめの段階である「初期むし歯」。

テレビやネットでも耳にする機会が増え、言葉としてだいぶ市民権を得てきました。

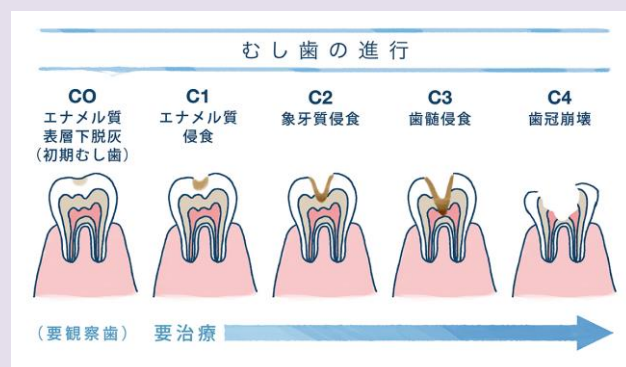
でも実際、どんな見かけで、どのようにできるかとなると、ご存じない方も多いようです。

中には「穴が小さい虫歯のことでしょ？」「フッ素入り歯みがき剤を使えば必ず元通りになるんですよ！」なんて思いも…。

「むし歯は黒い」とは限らない！

初期むし歯は「黒い」「穴が開いている」というよくある虫歯のイメージとは違い、「穴の開いていない」むし歯です。

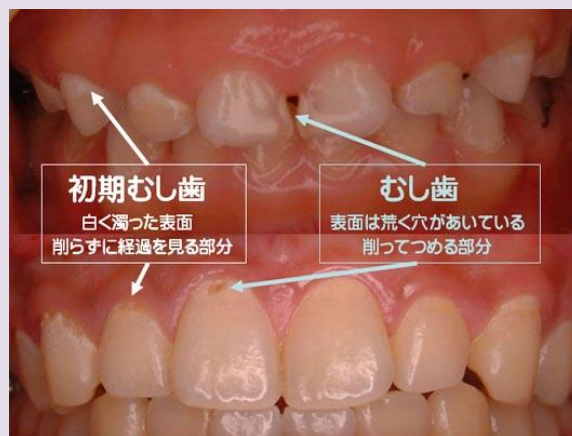
痛みなどの自覚症状がなく進行しますので油断大敵です！



初期むし歯の特徴は？

- ・穴は空いていない
- ・つやがない白濁色(褐色に見えることもある)
- ・手触りもなめらか
- ・しみる、痛いなどの自覚症状はない

フッ素(フッ化物)の作用で元に戻せる可能性あり！！



初期むし歯はこうやって治ります！

プラークを取り除こう！

歯みがきのしかたや食生活を改善して、お口に長時間プラークがたまるないように気をつけましょう。

フッ素の力を利用しよう！

フッ素配合の歯みがき剤を使って、素をお口の中に供給。歯の修繕のスピードを高めます。



初期むし歯の早期発見にはぜひ歯科医院へ！

もし初期むし歯が見つかってはまだ挽回は可能。穴の開いたむし歯にならないように、一緒にケアをしていきましょう！